

# ■成果指標一覧

- ・学調・・・全国学力・学習状況調査 ・義調・・・義務教育基本調査 ・実施P・・・実施プログラム
- ・学び・・・堺市「子どもがのびる」学びの診断 ・MP・・・マスタープラン ・MP後期・・・マスタープラン後期実施計画
- ・前教育P・・・前教育プラン

※マーカー部分はプラン掲載の指標

成果指標	出典	指標掲載の他計画	対象	現状値(H26)	目標値(R2)	実績		目標	
						H29	H30	H30	R1
<b>基本施策(1) 自ら学び社会で生かす「総合的な学力」の育成</b>									
学力テストの堺市の平均値（全国を100とした場合）	学調	実施P MP 前教育P	小6	97.6	105	100.5	100.7	102	102
			中3	93.9	102	96.1	96.7	98	98
「授業の内容がよくわかる（よくある・ときどきある）」と答えた児童生徒の割合	義調	-	小学校	88.5%	95%	-	-	-	-
			中学校	79.5%	86%	-	-	-	-
「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	前教育P	小6	84.5%	91%	86.8%	質問項目なし	88%	-
			中3	66.5%	81%	77.9%	質問項目なし	79%	-
「ふだんの授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合（代替指標）	学び	-	小6	-	91%	80.7%	85.2%	-	87%
			中2	-	81%	74.9%	77.9%	-	79%
「英語を使ってコミュニケーションを図りたいと思う」と答えた児童の割合	学び	-	小6	-	80%	79.3%	80.5%	80%	81%
「英語の授業の内容はよく分かる」と答えた生徒の割合	中学生 チャレンジ テスト	-	中2	71.3%	75%	75.2%	76.6%	75%	77%
エキスパートやトップアスリート、堺ゆかりの著名人等の外部人材の派遣校数【年間】	-	MP後期	-	44校	50校	18校	19校	25校	25校
文化人、芸術家、堺ゆかりの著名人等の「本物」とのふれあいを年1回以上体験できる機会を設けた学校の割合（追加指標）	学び	-	-	-	100%	-	88.6%	80%	90%
「学校の授業時間以外に、普段読書をしている」と答えた児童生徒の割合	学調	-	小6	77.5%	82%	76.3%	75.6%	78%	78%
			中3	50.3%	56%	49.7%	51.6%	51%	53%
「理科の授業の内容がよくわかる（よくある・ときどきある）」と答えた児童生徒の割合	学び	-	小学校	-	91%	87.4%	86.8%	88.0%	89%
			中学校	-	75%	75.0%	75.9%	76.0%	77%
「マイスタディに参加して授業がよく分かるようになった」と答えた児童生徒の割合	-	-	小学校	73.1%	85%	76.4%	76.0%	80%	80%
			中学校	56.7%	65%	58.5%	59.4%	60%	60%
<b>基本施策(2) 小中一貫教育による「つながる教育」の推進</b>									
中学校の不登校生徒割合	-	実施P MP 前教育P	-	2.75%	全国平均以下 (2.7%以下)	2.76%	- (注)	全国平均以下 (2.7%以下)	全国平均以下 (2.7%以下)
「教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校・小学校と連携を行っている（よく行っている・どちらかといえば行っている）」と答えた学校の割合	学調	実施P	小学校	79.6%	100%	質問項目なし	質問項目なし	-	-
			中学校	95.3%	100%	質問項目なし	質問項目なし	-	-
近隣の小・中学校と合同して授業研究や研修等を実施した割合（代替指標）	-	-	小学校	-	100%	67.7%	82.7%	77%	88%
			中学校	-	100%	86.1%	95.3%	90%	96%
「将来の夢や目標をもっている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	MP 前教育P	小6	87.1%	100%	86.1%	84.2%	90%	90%
			中3	71.1%	100%	71.1%	71.2%	80%	80%

(注) 本市中学校の不登校生徒割合は、文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」に基づいており、平成30年度の割合については、令和元年10月頃公表予定です。

成果指標	出典	指標掲載の他計画	対象	現状値(H26)	目標値(R2)	実績		目標	
						H29	H30	H30	R1
<b>基本施策(3) 発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進</b>									
保幼小合同研修会に教員が参加した小学校の割合	-	実施P	-	14% (13校)	100%	41.0% (92校中38校)	59.8% (92校中55校)	65% (92校中60校)	100% (92校中92校)
ワクワクひろば事業の実施回数	-	実施P MP 前教育P	-	延べ220回	延べ300回	延べ210回	延べ226回	延べ230回	延べ250回
<b>基本施策(4) ゆめを実現する高等学校教育の推進</b>									
「堺高校を選んでよかった」と答えた生徒の割合	-	実施P	-	-	100%	65.0%	71.0%	80%	80%
定時制の課程における進学・就職率	-	実施P 前教育P	-	90%	100%	100%	93.0%	100%	100%
<b>基本施策(5) 自立をはぐくむ特別支援教育の充実</b>									
支援学級担任研修参加率	-	実施P MP後期	-	-	100%	91.0%	92.0%	100%	100%
支援学校のセンター的機能を活用した小中学校への支援割合（外部専門家と支援学校教員による事例相談等）	-	実施P MP後期	-	77.2%	100%	100%	100%	100%	100%
授業のユニバーサルデザイン化に取り組む学校の割合	-	-	-	-	100%	100%	100%	100%	100%
<b>基本施策(6) 堺の地域資源を活用した教育の推進</b>									
「地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えることがある（当てはまる、どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	実施P	小6	40.9%	47%	42.0%	49.6%	44%	50%
			中3	28.4%	34%	34.3%	40.0%	34%	42%
今住んでいる地域の行事に参加している（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	実施P 前教育P	小6	59.8%	70%	54.6%	55.2%	59%	59%
			中3	37.2%	45%	36.2%	38.1%	39%	39%
<b>基本施策(7) 豊かな人権感覚と道徳性の育成</b>									
「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	前教育P	小6	77.4%	83%	79.8%	84.4%	80%	85%
			中3	62.6%	70%	68.7%	75.8%	70%	77%
「近所の人に会った時はあいさつをする（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学び	実施P 前教育P	小6	87.3%	93%	質問項目なし	90.1%	-	92%
			中2	85.1%	91%	質問項目なし	85.8%	-	88%
人権教育教材集・資料、堺版人権教育教材集・資料集の活用率	-	-	小学校	100%	100%	100%	100%	100%	100%
			中学校	93%	100%	83.7%	83.7%	100%	100%
人権教育連続講座の参加者に対するアンケートで、「人権に対する意識が深まった・少し深まった」と回答した人の割合	-	-	-	98%	100%	98.6%	99.0%	100%	100%

成果指標	出典	指標掲載 の他計画	対象	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績		目標	
						H29	H30	H30	R1
家庭・地域と連携した道徳教育の実施率（授業参観、親子清掃等）	-	-	-	-	100%	99.2%	100%	100%	100%
堺・スタンダードの取組の実施	-	-	-	あいさつ 100%	全小中学校で 実施(100%)	あいさつ 100%	あいさつ 100%	あいさつ 100%	あいさつ 100%
				朝の読書 81.6%		調査なし	調査なし	-	朝の読書 85%
				茶の湯 89.7%		茶の湯 88.2%	茶の湯 87.0%	茶の湯 90%	茶の湯 90%
<b>基本施策(8) 秩序と活気のある学びの場づくり</b>									
「学校のきまりを守っている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	実施P 前教育P	小6	87.8%	94%	91.5%	88.7%	92%	92%
			中3	90.9%	97%	94.0%	93.4%	95%	95%
「学校に通うのが楽しい（とても楽しい・楽しい）」と答えた児童生徒の割合	義調	前教育P	小学校	84.8%	91%	-	-	-	-
			中学校	79.6%	86%	-	-	-	-
中学校の不登校生徒割合	-	教育P MP 前教育P	-	2.75%	全国平均以下 (2.7%以下)	2.76%	- (注)	全国平均以下 (2.7%以下)	全国平均以下 (2.7%以下)
年間相談件数のうち、解決件数及び課題解決に向け良好な形で継続している件数の占める割合	-	-	-	89%	100%	94.0%	93.0%	100%	100%
<b>基本施策(9) 体力の向上と健康的な生活習慣の確立</b>									
体力テストの堺市の平均値（全国を100とした場合）	全国体力・運動能力、運動習慣等調査	実施P MP 前教育P	小5	97.0	100	97.0	98.0	100	100
			中2	93.0	100	93.0	96.3	100	100
毎朝食事をとっている児童生徒の割合	学調	実施P MP 前教育P	小6	86.9%	100%	86.6%	83.2%	100%	100%
			中3	79.0%	100%	79.5%	76.7%	100%	100%
部活動入部率	-	-	運動部	60%	65%	59.0%	59.3%	65%	65%
			文化部	21%	20%	21.0%	21.4%	20%	22%
<b>基本施策(10) 学校マネジメント力の向上</b>									
「学校教育目標や方策について全教職員と共有し取り組んでいる（よくしている・どちらかといえばしている）」と答えた学校の割合	学調	実施P	小学校	97.9%	100%	質問項目なし	質問項目なし	-	-
			中学校	95.2%	100%	質問項目なし	質問項目なし	-	-
「学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる（よくしている・どちらかといえばしている）」と答えた学校の割合（代替指標）	学調	-	小学校	98.9%	100%	95.7%	95.4%	100%	100%
			中学校	100%	100%	97.6%	97.8%	100%	100%
「学校は地域協働が進んでいる（そう思う・まあそう思う）」と答えた保護者の割合	義調	-	小学校	80.8%	87%	-	-	-	-
			中学校	72.2%	78%	-	-	-	-
「保護者や地域の方が学校の諸活動に（ボランティアとして）参加してくれる（よく参加してくれる・参加してくれる）」と答えた学校の割合	学調	教育P	小学校	91.4%	96%	95.7%	98.9%	96%	99%
			中学校	92.9%	98%	100%	95.4%	100%	97%

（注）本市中学校の不登校生徒割合は、文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」に基づいており、平成30年度の割合については、令和元年10月頃公表予定です。

成果指標	出典	指標掲載 の他計画	対象	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績		目標	
						H29	H30	H30	R1
<b>基本施策(11) 信頼される教員の育成</b>									
「教職員は、校外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている（よくしている・どちらかといえばしている）」と答えた学校の割合	学調	実施P	小学校	88.2%	94%	89.3%	97.8%	94%	98%
			中学校	88.1%	94%	88.3%	95.4%	94%	98%
「先生は、よいところを認めてくれている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	学調	-	小6	81.0%	87%	87.7%	87.9%	87%	90%
			中3	68.6%	75%	75.5%	79.0%	75%	80%
教員採用選考試験の受験倍率	-	-	小学校	2.8倍	3倍以上	4.0倍	4.8倍	3倍以上	3倍以上
			中学校	4.4倍	5倍以上	7.7倍	6.1倍	5倍以上	5倍以上
<b>基本施策(12) 「ひろがる教育」の推進と学びの支援</b>									
「保護者や地域の方が学校の諸活動に（ボランティアとして）参加してくれる（よく参加してくれる・参加してくれる）」と答えた学校の割合	学調	実施P	小学校	91.4%	96%	95.7%	98.9%	96%	99%
			中学校	92.9%	98%	100%	95.4%	100%	97%
「悪いことはきちんとしかる」ことを大変心がけている」と答えた保護者の割合	義調	前教育P	小6	79.0%	85%	-	-	-	-
			中3	70.4%	85%	-	-	-	-
「子どもの努力をほめる」ことを大変心がけている」と答えた保護者の割合	義調	前教育P	小6	56.8%	70%	-	-	-	-
			中3	52.8%	60%	-	-	-	-
親育ち支援講座（旧家庭教育サポート講座）の実施やPTAによる自主的な研修等の取組の実施	-	-	-	-	全小学校区で実施	90校区	全小学校区（92校）	全小学校区（92校）	全小学校区（92校）
待機児童数の解消（のびのびルーム待機児童数）	-	MP	-	122人	0人	0人	0人	-	0人
年間個人貸出点数	-	-	-	約449万点	480万点	約428万点	約424万点	480万点	480万点
年間レファレンス件数	-	-	-	約10万8千件	11万件	約8万4千件	約7万6千件	9万件	9万件
<b>基本施策(13) 安全・安心で良好な教育環境の整備</b>									
ICT活用率（授業でICTを活用できる教員の割合）	-	実施P MP後期	-	69.3%	100%	75.6%	76.2%	100%	100%
中学校給食実施校	-	MP後期	-	-	全中学校	100%	100%	100%	100%
中学校給食喫食率（追加指標）	-	-	-	-	20%	7.6%	7.5%	-	20%
児童・生徒に対する教育用端末の整備台数	-	-	-	8.0人/台	3.6人/台	7.8人/台	6.8人/台	国基準 （教育用端末3クラスに1クラス分程度） ※参考値3人/台	国基準 （教育用端末3クラスに1クラス分程度） ※参考値3人/台
学校園において児童生徒が安全・安心に過ごすことができる環境の整備	-	-	-	-	総合整備計画に基づく各年度の施設整備の推進	-	総合整備計画（学校施設整備計画）の素案の作成	総合整備計画の策定	総合整備計画の策定と計画に基づく施設整備の推進